

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	勤続年数が高い職員が多く、人員が過剰にいた時の働きから脱却できず、人員不足の状態と感している職員が居る。	職員の入替や研修等により、マンネリ化を解消し創意工夫できる環境を整えていく。	キャリアパス制度の活用や他施設との連携により、業務や利用者に向き合う姿勢を変え、意欲を高めていく。	8ヶ月
2	33	重度化した場合の対応は、家族の意向等を考え、事業所としてできる限りのサービスを行っていくことが必要である。	最期まで施設でサービスを提供できるように、主治医の意見を踏まえ、家族、利用者の状態をみながら対応できる体制を整える。	利用できる資源を全て活用し、利用者の最期に止まらず、その後のサポートも行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。